

2章 現在の働き方・現在の勤務先を選択した理由

1. 現在の勤務先の業種

現在の勤務先の業種は、「卸売・小売業」(27.3%)、「製造業」(18.9%)、「運輸業、郵便業」(9.5%)、「宿泊業、飲食サービス業」(8.7%)の4つが多くなっている(図表3を参照)。

こうした現在の勤務先での業種について、第1に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数が長い者が「卸売・小売業」で多くなっている。第2に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が長い者が「製造業」、他方、短い者が「卸売・小売業」で多くなっている。

図表3 現在の勤務先の業種

		(左段：件数、右段：行%)								
		調査数	取業 鉱業 採石業 砂利採	建設業	製造業	水道業 電気・ガス・熱供給・	情報通信業	運輸業、 郵便業	卸売・小売業	金融・ 保険業
全体		4113	0.1	2.9	18.9	1.0	5.1	9.5	27.3	6.9
現在の勤務先での 勤務年数	5年以上 10年未満	1890	0.0	2.8	20.5	0.9	4.6	9.7	24.8	5.6
	10年以上	2223	0.2	3.1	17.5	1.1	5.6	9.3	29.4	7.9
平均的な週の労働 時間	20時間以上 40時間未満	2325	0.0	2.7	15.1	0.9	3.7	8.0	32.9	8.4
	40時間以上	1788	0.2	3.3	23.9	1.1	6.9	11.4	20.0	4.9
			不動産業、 物産買賣業	学術研究、 専門・技術 サービス業	業 宿泊業 飲食サービス	業 生活関連サービス、 娯楽	教育・学習支援業	医療、 福祉	複合サービス	他に分類されないサー ビス業
全体		1.0	0.9	8.7	4.9	1.8	2.7	0.7	7.8	
現在の勤務先での 勤務年数	5年以上 10年未満	1.5	0.9	9.9	4.6	1.2	3.6	0.5	8.9	
	10年以上	0.5	0.8	7.7	5.1	2.2	1.8	0.8	6.8	
平均的な週の労働 時間	20時間以上 40時間未満	0.9	0.8	9.8	4.8	2.3	3.0	0.7	6.1	
	40時間以上	1.1	0.9	7.4	5.0	1.1	2.2	0.6	10.1	

(注)「農業、林業、漁業」、「公的機関」及び「その他」は件数がないため、図表3には掲載していない。

2. 就いている職種と従事している主な仕事内容

(1) 現在就いている職種

現在、就いている職種は「事務職」が27.6%で最も多く、ついで「サービス職」(25.1%)、「生産・運輸・建設等の現業職」(20.0%)、「営業・販売職」(18.0%)、「専門・技術職」(8.2%)がこれに続いている(図表4を参照)。

こうした就いている職種について、第1に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数が長い者ほど、「営業・販売職」、他方、短い者ほど、「生産・運輸・建設等の現業職」が多くなっている。第2に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が長い者ほど、「生産・運輸・建設等の現業職」、他方、短い者ほど、「事務職」及び「営業・販売職」、が多くなっている。

図表4 現在、就いている職種

		(左段：件数、右段：行%)							
		調査数	管理職	専門・技術職	事務職	営業・販売職	サービス職	現業職 生産・運輸・建設等の	その他
全体		4113	0.6	8.2	27.6	18.0	25.1	20.0	0.5
現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	1890	0.4	8.6	25.1	14.6	27.5	23.3	0.6
	10年以上	2223	0.8	7.9	29.7	20.9	23.0	17.2	0.5
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	2325	0.4	7.1	29.8	20.6	26.7	14.9	0.5
	40時間以上	1788	0.8	9.6	24.7	14.7	23.0	26.6	0.6

(2) 現在従事している主な仕事内容

現在、従事している主な仕事内容は、「事務的な仕事」が26.8%で最も多く、次いで、「販売の仕事」(19.8%)、「サービスの仕事」(14.9%)、「生産工程の仕事」(11.6%)が、これに続いている(図表5を参照)。

こうした従事している主な仕事内容について、第1に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数が長い者ほど、「事務的な仕事」、に従事している者が多くなっている。第2に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が長い者ほど、「生産工程の仕事」、他方、短い者ほど、「販売の仕事」、に従事している者が多くなっている。

図表5 現在就いている主な仕事内容

		(左段：件数、右段：行%)											
		調査数	管理的な仕事	専門的・技術的な仕事	事務的な仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・採掘の仕事	運搬・清掃・包装等の仕事	その他の仕事
全体		4113	1.0	6.2	26.8	19.8	14.9	1.4	11.6	1.9	0.5	6.7	9.3
現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	1890	0.8	6.1	23.6	17.6	16.9	1.7	13.3	2.4	0.4	7.7	9.3
	10年以上	2223	1.2	6.3	29.5	21.7	13.2	1.1	10.1	1.5	0.5	5.8	9.3
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	2325	0.3	5.5	28.9	24.0	15.4	0.6	9.2	0.9	0.2	5.8	9.2
	40時間以上	1788	1.9	7.0	24.0	14.4	14.3	2.4	14.7	3.2	0.8	7.7	9.4

3. 職場での呼称

職場での呼称は、「パート・パートタイマー」が54.7%で半数以上を占め、残りは、「契約社員」(32.2%)と「アルバイト」(8.5%)が占めている(図表6を参照)。

こうした職場での呼称について、第1に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、職場での呼称は変わらない。第2に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が長い者が「契約社員」、他方、短い者が「パート・パートタイマー」と職場で呼ばれることが多くなっている。

図表 6 職場での呼称

		(左段：件数、右段：行%)								
		調査数	パート・パートタイマー	アルバイト	契約社員	嘱託社員	準社員	臨時社員	期間社員	その他
全体		4113	54.7	8.5	32.2	2.2	1.7	0.1	0.3	0.2
現在の勤務先での勤務年数	5年以上 10年未満	1890	54.8	9.1	31.6	2.0	1.7	0.2	0.4	0.2
	10年以上	2223	54.7	8.1	32.7	2.4	1.6	0.1	0.3	0.2
平均的な週の労働時間	20時間以上 40時間未満	2325	72.9	8.4	16.0	1.5	0.9	0.0	0.1	0.3
	40時間以上	1788	31.2	8.7	53.4	3.1	2.7	0.3	0.6	0.1

4. 勤務先での現在の役職位

勤務先での現在の役職位は、「役職にはついていない」が85.8%を占めている。「役職についている」14.2%の内訳は、「職場リーダークラス」が11.6%でほとんどを占めている（図表7を参照）。

こうした勤務先の役職位について、第1に、従事している仕事別にみると、管理的な仕事に従事している者を除く、すべての仕事で「役職にはついていない」が多くなっているが、その傾向は、「輸送・機械運転の仕事」、「運搬・清掃・包装等の仕事」、「生産工程の仕事」及び「事務的な仕事」、に従事している者で顕著に見られる。他方、管理的な仕事に従事している者の約8割が役職に就いており、就いている役職は、「職場リーダークラス」が42.9%で最も多く、次いで、「係長・主任・現場監督者クラス」(26.2%)、「課長クラス以上」(7.1%)、がこれに続いている。また、サービスの仕事に従事している者の約3割が役職に就いている。

第2に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、「役職にはついていない」者の比率は変わらない。これに対して、第3に、平均的な週の労働時間（残業時間含む）別にみると、週の労働時間が長い者ほど、「役職についている」者が多くなっている。

図表 7 勤務先での現在の役職位

(左段：件数、右段：行%)

	調査数	役職についている	役職についていない			役職についていない
			課長クラス以上	係長・主任・現場監督者クラス	職場リーダークラス	
全体	4113	14.2	0.4	2.2	11.6	85.8
従事している仕事						
管理的な仕事	42	76.2	7.1	26.2	42.9	23.8
専門的・技術的な仕事	254	19.3	0.8	6.7	11.8	80.7
事務的な仕事	1101	8.6	0.5	1.0	7.1	91.4
販売の仕事	815	16.3	0.1	2.5	13.7	83.7
サービスの仕事	613	26.2	0.8	2.9	22.5	73.7
保安の仕事	57	17.6	0.0	1.8	15.8	82.5
生産工程の仕事	476	7.7	0.0	0.6	7.1	92.2
輸送・機械運転の仕事	79	5.1	0.0	0.0	5.1	94.9
建設・採掘の仕事	20	20	0.0	15.0	5.0	80.0
運搬・清掃・包装等の仕事	274	6.2	0.0	0.4	5.8	93.8
その他の仕事	382	10.7	0.0	1.0	9.7	89.3
現在の勤務先での勤務年数						
5年以上 10年未満	1890	12.0	0.3	2.0	9.7	88.0
10年以上	2223	16.1	0.5	2.3	13.2	83.9
平均的な週の労働時間						
20時間以上 40時間未満	2325	11.5	0.3	1.7	9.5	88.5
40時間以上	1788	17.6	0.6	2.8	14.3	82.4

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

5. 現在の勤務先に勤務する前の経験

卒業後、現在の勤務先に勤務する前までの経験は「他の会社で正社員として働いた」が73.9%で最も多く、ついで、「他の会社で正社員以外の労働者として働いた」(46.5%)、「主に家事をしていた」(22.1%)、「主に育児をしていた」(21.2%)がこれに続いている(図表8を参照)。

こうした現在の勤務先に勤務する前の経験について、第1に、従事している仕事別にみると、専門的・技術的な仕事に従事している者及び保安の仕事に従事している者で「他の会社で正社員として働いた」、事務的な仕事に従事している者で「他の会社で正社員として働いた」、「他の会社で正社員以外の労働者として働いた」、「主に家事をしていた」及び「主に育児をしていた」、販売の仕事に従事している者及びサービスの仕事に従事している者で「主に家事をしていた」及び「主に育児をしていた」、運搬・清掃・包装等の仕事に従事している者で「他の会社で正社員以外の労働者として働いた」、経験を持っている者が多くなっている。

第2に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数が短い者ほど、「他の会社で正社員以外の労働者として働いた」経験を持っている者が多くなっている。第3に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が短い者ほど、「主に家事をしていた」及び「主に育児をしていた」経験を持っている者が多くなっている。

図表 8 最終学歴の学校卒業後、現在の会社で勤務するまでの経験

(左段：件数、右段：行% (複数回答))

	調査数	た 他の会社で正社員として働いた	他の会社で正社員以外の労働者として働いた	現在の会社に勤務するまでずっと仕事をしていた	資格・技能などを身につけるための勉強をしていた	主に家事をしていた	主に育児をしていた	主に介護をしていた	辞めた 配偶者の転勤に伴って仕事を	地域活動 ボランティアなど をしていた	自分の趣味の活動をしていた	その他	上記のような経験はない	
全体	4113	73.9	46.5	1.1	10.2	22.1	21.2	1.6	3.3	2.4	4.2	1.5	4.5	
従事している仕事	管理的な仕事	42	59.5	33.3	4.8	11.9	11.9	19.0	2.4	2.4	2.4	-	11.9	
	専門的・技術的な仕事	254	75.2	41.7	1.2	14.6	15.4	17.3	1.2	3.9	4.3	2.8	3.9	
	事務的な仕事	1101	77.3	52.0	1.1	11.7	24.8	24.0	1.5	4.5	2.1	1.4	2.8	
	販売の仕事	815	74.0	48.6	0.7	6.7	26.5	25.2	1.5	3.7	2.7	1.7	3.1	
	サービスの仕事	613	71.1	42.4	1.1	10.1	25.9	23.3	1.8	3.4	2.9	3.3	0.8	
	保安の仕事	57	78.9	31.6	1.8	5.3	-	-	-	-	-	7.0	10.5	3.5
	生産工程の仕事	476	75.0	49.8	1.3	11.8	20.4	20.6	1.1	1.7	2.3	4.6	1.7	4.4
	輸送・機械運転の仕事	79	70.9	36.7	2.5	7.6	2.5	1.3	1.3	1.3	-	6.3	1.3	5.1
	建設・探掘の仕事	20	70.0	40.0	-	20.0	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0	-	10.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	274	70.4	52.2	0.7	10.6	17.5	15.3	3.3	1.8	2.2	6.6	0.7	6.6
その他の仕事	382	69.9	33.5	1.0	8.4	18.3	17.0	2.4	2.9	1.3	3.1	1.0	11.5	
現在の勤務先での勤務年数	5年以上 10年未満	1890	75.7	52.3	0.6	12.3	23.3	22.5	2.2	4.2	3.2	4.6	1.2	3.4
	10年以上	2223	72.3	41.5	1.5	8.4	21.2	20.1	1.2	2.6	1.8	3.9	1.8	5.5
平均的な週の労働時間	20時間以上 40時間未満	2325	75.1	45.8	1.0	9.5	28.9	28.2	1.9	4.3	2.6	4.5	1.3	4.1
	40時間以上	1788	72.2	47.3	1.2	11.0	13.3	12.1	1.3	2.1	2.1	3.7	1.7	5.0

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

6. 現在の働き方を選択せざるをえない制約の有無と具体的な制約の理由

(1) 現在の働き方を選択せざるをえない制約の有無

現在の働き方を選択せざるをえない制約(家庭の事情など)が「あった」が39.4%、「なかった」が60.6%である(図表9を参照)。

こうした現在の働き方を選択せざるをえない制約の有無について、第1に、従事している仕事別にみると、管理的な仕事に従事している者、専門的・技術的な仕事に従事している者、販売の仕事に従事している者及びサービスの仕事に従事している者ほど、制約が「あった」者が多くなっている。第2に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、制約が「あった」比率は同じである。第3に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が短い者ほど、制約が「あった」者が多くなっている。

図表 9 現在の働き方を選択せざるをえない制約の有無

		(左段：件数・右段：行%)		
		調査数	あった	なかった
全体		4113	39.4	60.6
従事している仕事	管理的な仕事	42	42.9	57.1
	専門的・技術的な仕事	254	41.7	58.3
	事務的な仕事	1101	39.2	60.8
	販売の仕事	815	41.5	58.5
	サービスの仕事	613	44.2	55.8
	保安の仕事	57	36.8	63.2
	生産工程の仕事	476	38.0	62.0
	輸送・機械運転の仕事	79	34.2	65.8
	建設・採掘の仕事	20	50.0	50.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	274	32.8	67.2
	その他の仕事	382	33.2	66.8
	現在の勤務先での勤務年数	5年以上 10年未満	1890	39.4
10年以上		2223	39.4	60.6
平均的な週の労働時間	20時間以上 40時間未満	2325	44.7	55.3
	40時間以上	1788	32.5	67.5

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

(2) 具体的な制約の理由

現在の働き方を選択せざるをえない制約があった者に、具体的な制約の理由について尋ねると、「子どもがいること」(45.8%)及び「家事をしなければならないこと」(41.8%)が多くを占め、ついで、「経済的余裕がなかったため、早く仕事につきたかったこと」(24.8%)、「配偶者控除内で収入を抑えること」(23.0%)、「他の働き方では、希望する仕事の求人がなかった」(18.3%)がこれに続いている(図表10を参照)。

こうした具体的な制約の理由について、第1に、年齢別にみると、年齢が高くなるほど、「他の働き方で希望する仕事の求人はあったが、年齢条件で応募できなかった」、「介護をしなければならないこと」及び「経済的余裕がなかったため、早く仕事につきたかったこと」、これに対して、年齢が低くなるほど、「子どもがいること」、を制約の理由として指摘する者が多くなっている。

第2に、従事している仕事別にみると、専門的・技術的な仕事に従事している者で「子どもがいること」、事務的な仕事に従事している者、販売の仕事に従事している者及びサービスの仕事に従事している者で「家事をしなければならないこと」及び「配偶者控除内で収入を抑えること」、生産工程の仕事に従事している者及び運搬・清掃・包装等の仕事に従事している者で、「配偶者控除内で収入を抑えること」、を指摘する者が多くなっている。

第3に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数が短い者ほど、「他の働き方で希望する仕事の求人はあったが、採用されなかった」、を指摘する者が多くなっている。

第4に、平均的な週の労働時間(残業時間含む)別にみると、週の労働時間が短い者ほど、「子どもがいること」、「家事をしなければならないこと」及び「配偶者控除内で収入を抑えること」、これに対して、週の労働時間が長い者ほど、「ゆっくり探す時間がなかった」、「他の働き方では、希望する仕事の求人がなかった」、「他の働き方で希望する仕事の求人はあったが、年齢条件で応募できなかった」、「他の働き方で希望する仕事の求人はあったが、採用されなかった」及び「経済的余裕がなかったため、早く仕事につきたかったこと」、を指摘する者が多くなっている。

図表 10 具体的な制約の理由

(左段：件数、右段：行% (複数回答))

	調査数	ゆっくり探す時間がなかった	他の働き方では、希望する仕事の求人があった	他の働き方で希望する仕事の求人があったが、年齢条件で応募できなかった	他の働き方で希望する仕事の求人があったが、採用されなかった	子どもがいること	家事をしなければならないこと	介護をしなければならないこと	親や親族の事業を継ぐこと	配偶者の転勤の可能性を配慮すること	配偶者控除内で収入を抑えること	経済的余裕がなかったため、早く仕事につきたかったこと	健康面での制約があること	その他	
全体	1621	12.5	18.3	10.7	9.6	45.8	41.8	11.0	1.4	2.9	23.0	24.8	9.9	3.5	
年齢	40～44歳	413	13.6	16.9	5.6	9.4	56.2	47.0	7.3	1.2	1.7	19.9	21.5	10.2	3.1
	45～49歳	459	10.9	16.3	10.5	8.3	49.7	40.1	9.2	1.5	3.3	25.3	24.2	9.4	3.3
	50～54歳	428	12.1	18.5	11.7	9.3	43.0	41.4	13.1	1.6	3.3	26.4	26.2	10.7	3.3
	55～59歳	321	14.0	22.4	16.2	12.1	30.5	38.3	15.6	0.9	3.4	19.3	28.0	9.3	4.4
従事している仕事	管理的な仕事	18	33.3	27.8	-	5.6	27.8	22.2	11.1	-	5.6	5.6	27.8	16.7	5.6
	専門的・技術的な仕事	106	11.3	15.1	10.4	10.4	56.6	42.5	11.3	2.8	2.8	17.9	17.9	14.2	5.7
	事務的な仕事	432	9.3	15.7	8.1	10.2	51.9	46.1	9.7	0.9	3.5	24.1	21.5	8.6	3.7
	販売の仕事	338	10.7	16.3	9.8	6.5	50.0	48.2	11.8	0.6	3.3	26.6	28.7	6.5	3.0
	サービスの仕事	271	10.7	13.7	7.7	8.1	48.3	45.0	10.0	1.1	3.3	24.4	24.7	10.0	3.7
	保安の仕事	21	19.0	33.3	33.3	19.0	4.8	9.5	19.0	-	-	-	23.8	19.0	-
	生産工程の仕事	181	14.9	23.8	13.8	9.4	37.6	38.1	8.8	1.7	1.7	23.2	29.3	9.9	4.4
	輸送・機械運転の仕事	27	3.7	48.1	18.5	14.8	11.1	18.5	22.2	3.7	-	3.7	18.5	18.5	7.4
	建設・採掘の仕事	10	30.0	50.0	30.0	20.0	50.0	40.0	-	10.0	10.0	10.0	40.0	20.0	-
	運搬・清掃・包装等の仕事	90	25.6	22.2	20.0	15.6	25.6	28.9	14.4	2.2	2.2	24.4	32.2	10.0	2.2
	その他の仕事	127	17.3	21.3	11.8	11.8	41.7	30.7	12.6	2.4	1.6	21.3	19.7	15.0	0.8
現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	745	12.6	20.5	12.1	12.9	43.8	42.6	10.5	1.2	3.6	23.6	26.3	11.7	3.5
	10年以上	876	12.4	16.3	9.5	6.8	47.5	41.2	11.4	1.5	2.3	22.5	23.5	8.4	3.4
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	1040	9.0	13.9	6.7	7.2	52.9	51.8	10.5	1.8	3.4	33.7	20.0	9.6	3.0
	40時間以上	581	18.8	26.0	17.7	13.9	33.0	23.9	11.9	1.5	2.1	4.0	33.4	10.5	4.3

(注1) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

(注2) 現在の働き方を選択せざるをえない制約(家庭の事情など)が「あった」と回答した者。

7. 現在の勤務先を選択した理由

現在の勤務先を選択した理由は、「通勤に便利な職場だったから」(52.0%)と「労働時間や働く曜日などの条件があっているから」(42.1%)が多くを占め、ついで、「働く曜日や時間を自分の都合に合わせて選べるから」(27.4%)、「やりたい職種・仕事内容だから」(20.7%)、「過去の経験を活かせる職場だから」(18.2%)、がこれに続いている。通勤時間の長さや働く曜日・時間を意識して現在の勤務先を選択した者が多くなっている。これに対して、「昇進・昇格の機会がある職場だから」、「能力開発や教育訓練をしてくれる職場だから」や「適切・公正に働きぶりを評価してくれる職場だから」などの処遇・能力開発・評価の面から現在の勤務先を選択した者は少ない(図表11を参照)。

こうした現在の勤務先を選択した理由について、第1に、従事している仕事別にみると、「通勤に便利な職場だったから」については全ての職種で指摘する者が多く、その傾向は、販売の仕事に従事している者で顕著に見られる。また、事務の仕事に従事している者で「労働時間や働く曜日などの条件があっているから」、サービスの仕事に従事している者で「働く曜日や時間を自分の都合に合わせて選べるから」、専門的・技術的な仕事に従事している者

で「やりたい職種・仕事内容だから」、を指摘する者が多くなっている。

第2に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、現在の勤務先を選択した理由は変わらない。

第3に、平均的な週の労働時間（残業時間含む）別にみると、週の労働時間が短い者ほど、「労働時間や働く曜日などの条件があっているから」、「働く曜日や時間を自分の都合に合わせて選べるから」及び「通勤に便利な職場だったから」、を指摘する者が多くなっている。

図表 11 現在の勤務先を選択した理由

(左段：件数、右段：行% (複数回答))

	調査数	知名度が高いから	規模が大きな会社だから	やりたい職種・仕事内容だから	自分の持っている能力や技術、専門性を活かせる職場だから	過去の経験を活かせる職場だから	前に働いていたことがある職場だから	労働時間や働く曜日などの条件があっているから	働く曜日や時間を自分の都合に合わせて選べるから	通勤に便利な職場だったから	賃金が良かったから	昇進・昇格の機会がある職場だから	能力開発や教育訓練をしてくれる職場だから	適切・公正に働きぶりを評価してくれる職場だから	職場の雰囲気がよいから	家族や友人・知人の評判のよい職場だから	その他	
全体	4113	9.6	13.8	20.7	12.7	18.2	8.1	42.1	27.4	52.0	12.1	1.0	0.8	1.0	8.6	2.3	5.4	
従事している仕事	管理的な仕事	42	4.8	7.1	31.0	19.0	19.0	14.3	28.6	33.3	38.1	16.7	7.1	2.4	2.4	7.1	4.8	11.9
	専門的・技術的な仕事	254	8.3	11.0	37.8	42.1	30.7	13.0	36.2	22.0	38.6	13.8	1.2	2.8	1.2	9.8	3.5	6.7
	事務的な仕事	1101	10.6	15.8	20.3	11.9	19.4	7.9	47.9	22.4	52.5	10.8	0.4	0.4	1.1	8.2	2.6	6.0
	販売の仕事	815	11.5	16.8	22.8	9.0	20.2	7.4	37.4	32.1	59.8	10.7	1.5	1.2	0.9	10.3	2.0	3.6
	サービスの仕事	613	8.3	11.1	23.7	14.4	18.9	8.6	42.6	43.1	53.0	14.8	1.1	1.1	1.0	9.3	1.3	2.9
	保安の仕事	57	-	5.3	12.3	10.5	15.8	7.0	38.6	29.8	40.4	7.0	1.8	-	-	7.0	1.8	12.3
	生産工程の仕事	476	8.2	13.2	11.1	7.4	12.0	4.4	45.2	18.3	56.9	13.4	0.4	0.2	0.4	6.7	2.1	5.3
	輸送・機械運転の仕事	79	17.7	12.7	22.8	17.7	16.5	10.1	29.1	19.0	45.6	12.7	-	-	1.3	7.6	1.3	8.9
	建設・探掘の仕事	20	5.0	-	20.0	25.0	35.0	20.0	35.0	35.0	30.0	30.0	5.0	5.0	5.0	20.0	10.0	5.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	274	6.2	12.8	14.6	4.4	9.9	10.9	44.9	27.7	54.4	10.6	1.1	-	0.7	6.2	1.1	4.7
その他の仕事	382	9.7	11.8	17.5	11.8	14.7	7.3	37.4	21.5	39.0	12.0	1.0	-	1.6	8.6	3.7	8.6	
現在の勤務先での勤務年数	5年以上 10年未満	1890	8.5	11.8	21.5	14.3	20.5	7.1	43.2	27.9	50.8	13.0	1.3	0.5	0.7	8.0	2.0	6.0
	10年以上	2223	10.5	15.4	20.0	11.4	16.3	9.0	41.1	27.0	52.9	11.3	0.7	1.0	1.2	9.1	2.6	4.9
平均的な週の労働時間	20時間以上 40時間未満	2325	9.6	13.2	21.2	11.5	16.8	7.5	47.7	34.1	55.7	11.4	0.7	0.7	0.9	9.1	2.1	4.2
	40時間以上	1788	9.5	14.5	20.1	14.3	20.1	8.9	34.8	18.7	47.1	13.1	1.3	0.8	1.1	8.8	2.6	6.9

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

8. 仕事・通勤時間・給与に関する考え方

(1) 通勤時間 VS 仕事内容

仕事内容と通勤時間について、「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利ところで働きたい」か「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたい」か、を選択してもらった。その結果、「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利ところで働きたい」66.4%（「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利ところで働きたい」19.8%+どちらかと言えば「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利ところで

働きたい」46.6%）が、「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい」33.6%（「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい」7.0%+どちらかと言えば「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい」26.6%）を大きく上回っており、働く意識として、仕事内容よりも通勤時間を重視することが伺われる（図表12を参照）。

こうした働くに際して、仕事内容と通勤時間のどちらを重視するのかという考えについて、第1に、年齢別にみると、概ね、年齢に関わらず、働く意識として、仕事内容よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。第2に、従事している仕事別にみると、事務的な仕事に従事している者及び運搬・清掃・包装等の仕事に従事している者で、仕事内容よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。これに対して、管理的な仕事に従事している者で、通勤時間よりも仕事内容を重視する者が多くなっている。

第3に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、第4に、平均的な週の労働時間（残業時間含む）別にみると、週の労働時間が短い者ほど、仕事内容よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。

図表12 仕事と通勤時間に関する考え方 — 通勤時間 VS 仕事内容

(左段：件数, 右段：行%)

	調査数	仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利などところで働きたい	「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利などところで働きたい」に近い	どちらかと言えば「仕事の内容が多少つまらなくても、通勤に便利などところで働きたい」に近い	どちらかと言えば「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい」に近い	「通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい」	通勤が多少不便でも構わないので、自分のやりたい仕事をしたたい	
								件数
全体	4113	66.4	19.8	46.6	26.6	7.0	33.6	
年齢	40～44歳	1045	65.7	19.5	46.2	26.7	7.6	34.3
	45～49歳	1210	65.8	19.6	46.2	27.4	6.9	34.3
	50～54歳	1003	65.4	19.5	45.9	27.8	6.8	34.6
	55～59歳	855	69.2	20.9	48.3	24.0	6.8	30.8
	管理職の仕事	42	38.1	14.3	23.8	42.9	19.0	61.9
従事している仕事	専門的・技術的な仕事	254	51.6	11.4	40.2	33.5	15.0	48.5
	事務的な仕事	1101	70.8	22.4	48.4	24.3	4.9	29.2
	販売の仕事	815	66.3	18.3	48.0	26.5	7.2	33.7
	サービスの仕事	613	65.2	18.1	47.1	27.1	7.7	34.8
	保安の仕事	57	65.0	21.1	43.9	28.1	7.0	35.1
	生産工程の仕事	476	68.1	24.4	43.7	26.5	5.5	32.0
	輸送・機械運転の仕事	79	68.4	19.0	49.4	25.3	6.3	31.6
	建設・採掘の仕事	20	55.0	30.0	25.0	20.0	25.0	45.0
	運搬・清掃・包装等の仕事	274	74.1	25.9	48.2	20.8	5.1	25.9
	その他の仕事	382	61.5	14.1	47.4	31.2	7.3	38.5
現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	1890	65.1	19.4	45.7	28.0	6.9	34.9
	10年以上	2223	67.5	20.2	47.3	25.4	7.1	32.5
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	2325	69.5	21.0	48.5	24.5	6.0	30.5
	40時間以上	1788	62.4	18.3	44.0	29.4	8.3	37.6

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

(2) 給与 VS 通勤時間

給与と通勤時間について、「給与が多少安くても、通勤に便利などところで働きたい」か「通勤が多少不便でも構わないので、給与が高いところで働きたい」か、を選択してもらった。その結果、「給与が多少安くても、通勤に便利などところで働きたい」56.5%（「給与が多少安くても、通勤に便利などところで働きたい」11.3%+どちらかと

言えば「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」45.2%)が、「通勤が多少不便でも構わないので、給与が高いところで働きたい」43.4%（「通勤が多少不便でも構わないので、給与が高いところで働きたい」8.8%＋どちらかと言えば「通勤が多少不便でも構わないので、給与が高いところで働きたい」34.6%）を上回っており、働く意識として、給与よりも通勤時間を重視することが伺われる（図表13を参照）。

こうした働くに際して、給与と通勤時間のどちらを重視するのかという考えについて、第1に、年齢別にみると、年齢が高いほど、働く意識として、給与よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。第2に、従事している仕事別にみると、事務的な仕事に従事している者、販売の仕事に従事している者、サービスの仕事に従事している者、生産工程の仕事に従事している者、輸送・機械運転の仕事に従事している者及び運搬・清掃・包装等の仕事に従事している者で、給与よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。これに対して、管理的な仕事に従事している者、専門的・技術的な仕事に従事している者及び保安の仕事に従事している者で、通勤時間よりも給与を重視する者が多くなっている。

第3に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、第4に、平均的な週の労働時間（残業時間含む）別にみると、週の労働時間が短い者ほど、給与よりも通勤時間を重視する者が多くなっている。

図表13 給与と通勤時間に関する考え方 — 給与 VS 通勤時間

(左段：件数、右段：行%)

	調査数	給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい	「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い					通勤が多少不便でも構わないので、給与が高いところで働きたい
			「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い	「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い	「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い	「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い	「給与が多少安くても、通勤に便利なところで働きたい」に近い	
全体	4113	56.5	11.3	45.2	34.6	8.8	43.4	
年齢	40～44歳	1045	54.5	9.5	45.0	36.5	9.1	45.6
	45～49歳	1210	55.8	11.9	43.9	36.1	8.1	44.2
	50～54歳	1003	56.7	11.2	45.5	34.6	8.8	43.4
	55～59歳	855	60.3	13.0	47.3	30.2	9.6	39.8
	従事している仕事							
管理的な仕事	42	42.8	9.5	33.3	45.2	11.9	57.1	
専門的・技術的な仕事	254	41.7	4.7	37.0	42.9	15.4	58.3	
事務的な仕事	1101	56.8	11.4	45.4	35.0	8.3	43.3	
販売の仕事	815	58.0	11.3	46.7	35.1	6.9	42.0	
サービスの仕事	613	61.5	11.4	50.1	29.9	8.6	38.5	
保安の仕事	57	43.8	14.0	29.8	40.4	15.8	56.2	
生産工程の仕事	476	57.8	13.9	43.9	33.4	8.8	42.2	
輸送・機械運転の仕事	79	55.7	12.7	43.0	34.2	10.1	44.3	
建設・採掘の仕事	20	40.0	10.0	30.0	40.0	20.0	60.0	
運搬・清掃・包装等の仕事	274	63.5	15.0	48.5	29.2	7.3	36.5	
その他の仕事	382	52.9	9.4	43.5	37.7	9.4	47.1	
現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	1890	56.9	10.4	46.5	34.0	9.1	43.1
	10年以上	2223	56.3	12.1	44.2	35.1	8.6	43.7
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	2325	64.6	13.1	51.6	29.9	5.4	35.4
	40時間以上	1788	46.1	9.1	37.0	40.7	13.3	53.9

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。

9. 片道の通勤時間

片道の通勤時間は平均すると、28.3分になる（図表14を参照）。こうした片道の通勤時間について、第1に、男女別にみると、女性よりも男性の方が約10分程度、通勤時間が長くなっている。第2に、年齢別にみると、年齢に関わらず、通勤時間はほぼ同じである。第3に、従事している仕事別にみると、管理的な仕事に従事している者及び保安の仕事に従事している者で、片道の通勤時間が長く、これに対して、販売の仕事に従事している者で短くなっている。

第4に、現在の勤務先での勤務年数別にみると、勤務年数に関わらず、片道の通勤時間はほぼ同じである。他方、第5に、平均的な週の労働時間（残業時間含む）別にみると、週の労働時間が短い者ほど、通勤時間が短くなっている。

図表14 片道の通勤時間

		(左段：件数、中段：分、右段：標準偏差)		
		調査数	平均(分)	標準偏差
全体		4113	28.3	22.2
性別	男性	1001	35.5	24.2
	女性	3112	26.0	20.9
年齢	40～44歳	1045	28.8	21.6
	45～49歳	1210	28.6	22.4
	50～54歳	1003	27.2	22.1
	55～59歳	855	28.7	22.4
従事している仕事	管理的な仕事	42	37.3	28.7
	専門的・技術的な仕事	254	35.5	24.1
	事務的な仕事	1101	32.3	22.9
	販売の仕事	815	22.8	18.1
	サービスの仕事	613	24.7	20.8
	保安の仕事	57	39.7	23.1
	生産工程の仕事	476	25.4	21.3
	輸送・機械運転の仕事	79	29.7	21.6
	建設・採掘の仕事	20	32.2	25.7
	運搬・清掃・包装等の仕事	274	29.5	23.0
	その他の仕事	382	29.6	23.0
	現在の勤務先での勤務年数	5年以上10年未満	1890	28.3
10年以上		2223	28.3	22.4
平均的な週の労働時間	20時間以上40時間未満	2325	25.6	21.3
	40時間以上	1788	31.9	22.7

(注) 従事している仕事の中で、30件未満の仕事は分析から除外してある。